

株式会社テクノカシワ

会社概要

当社は、アメリカ Tyco Thermal Controls 社が製造する Raychem 自己制御電気ヒーターを中心に、国内外の電気ヒーターを各種取り扱い、凍結防止からプロセス保温までヒートマネジメントを通して、省エネ・CO₂削減に役立つ事を目指すエンジニアリング商社です。

当社の沿革

1947 年：山下汽船（合併後商船三井に吸収）の創業者の子弟が、炭酸ガス消火器を船舶に販売することを主業務として柏商店（後に船用消防・防災エンジニアリングメーカー、カシワテックとなる）を設立。
1986 年：陸上市場進出のため、Tyco Thermal Controls 社と自己制御電気ヒーターの代理店契約を締結。
1995 年：陸上市場への業容拡大のためヒーター部門を分社・独立し株式会社テクノカシワを設立。
2002 年：Tyco Thermal Controls 社の PyrotenaxMI ケーブルヒーターの取り扱いを開始し、最大保持温度摂氏 150 度以上の配管・タンクに対応。
2010 年：摂氏マイナス 20 度の環境を持つ実験棟を茨城県板東市に開設。

主要商品紹介 自己制御電気ヒーター

自己制御電気ヒーターは米国 Raychem 社が世界に先駆けて 1972 年に商品化し、世界中で 300 万 Km（地球 7 周半）以上使用されており、製品の性能・信頼性・安全性・耐久性が認められています。

従来の電熱線ヒーターが定出力、直列回路であるのに対し、オートトレースは温度が上昇するに従って出力が低下する自己制御特性を有し、並列回路構造になっています。その為、サーモスタットを設けなくてもオーバーヒートする事はありません。

また、並列回路のため任意の長さに切って使用する事ができる他、継ぎ足しや T 分岐する事も可能です。

更に、ヒーター同士を重ねて施工しても焼損事故に繋がる事が無く、従来の電熱線ヒーターに比較し安全性が極めて優れています。

当ヒーターは、IEC をはじめ世界の防爆基準を満たしていますが、1999 年には日本においても産業安全技術協会の防爆型式認可を取得し、個別の申請無しで一種及び二種危険場所での使用が可能になりました。

現在節電が叫ばれていますが、自己制御電気ヒーターは一定出力型等、他の電気ヒーターと比較して消費電力が少なく省エネ型のヒーターです。また、多量の化石燃料を使用する蒸気・温水トレースは環境問題や、

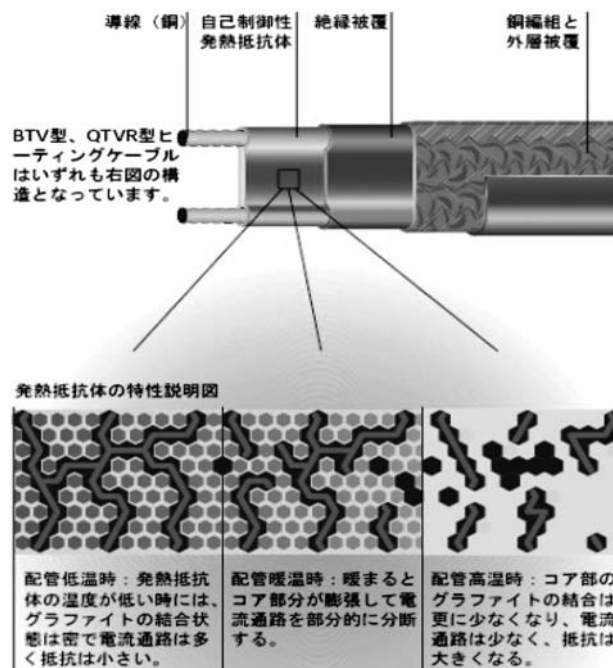


図1 自己制御ヒータの仕組み

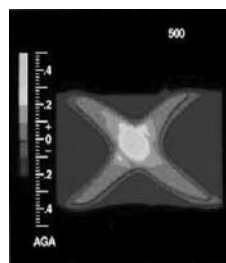


図2 従来の電熱線ヒータ
(重なると異常加熱してしまう。)

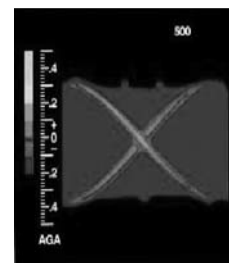


図3 自己制御ヒータ
(重なっても問題がない。)

不安定なエネルギーコストを招くため、自己制御電気ヒーターに着目する現場が現在も増加しています。

一言 PR

ヒーターの選定・図面の作成・施工・保温工事まで全てをお任せください。

連絡先

株式会社テクノカシワ 本社営業部 山下慶一郎
〒140-0004 東京都品川区南品川 2-4-7 アサミビル 9 階
電話 03-3472-2491 FAX 03-3472-2523
<http://www.techno-kashiwa.com/>